

平成 31 年度 中等部入学試験 第 3 回 (試験 I) 解答用紙

※1

(注意: ※の部分には何も記入しないこと)

1

(1) 18	(2) 230 円	(3) 120 cm	(4) 4 cm
--------	-----------	------------	----------

※2

2

※(1)

※(2)

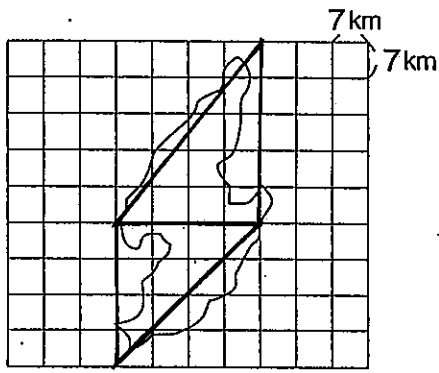
<p>(1)</p> $113 \div 5 = 22 \text{ 余り } 3$ $22 \div 5 = 4 \text{ 余り } 2$ $4 \div 5 = 0 \text{ 余り } 4$ <p style="text-align: right; margin-top: 20px;">324</p>	<p>(2)</p> $A \div 5 = B \text{ 余り } 4$ $B \div 5 = C \text{ 余り } 0$ $C \div 5 = D \text{ 余り } 3$ $D \div 5 = 0 \text{ 余り } 2 \text{ とする。}$ $D = 2$ $C = 2 \times 5 + 3 = 13$ $B = 13 \times 5 + 0 = 65$ $A = 65 \times 5 + 4 = 329$ <p style="text-align: right; margin-top: 20px;">329</p>
---	--

受験番号								氏名	
------	--	--	--	--	--	--	--	----	--

※1, 2

平成 31 年度 中等部入学試験 第 3 回 (試験 I) 解答用紙

(注意: ※の部分には何も記入しないこと)

3	(1) ※	記号 <b>ア</b>	理由 政治での争いに敗れ、流罪として佐渡に流されたから。	※(1)			
	①	記号 <b>イ</b>	施設名 <b>寺院</b>	※(2)			
	(2)	さまざまな宗派の人々が多く集まって暮らしていたから。					
	②						
	(3)	ドジョウは一生えら呼吸であるのに対し、カエルはオタマジャクシの間はえら呼吸だが、カエルになると肺呼吸になる。					
	①						
	(3)	農薬の使用によって食物連鎖において B 以下の生物が減り、トキのエサが減少してしまったから。					
	②	(別解: 生物濃縮に関するもの)					
	(4)	① 底面の半径は $140 \div 2 = 70 \text{ cm}$ よって、体積は $70 \times 70 \times 3.14 \times 45 = 692370 \text{ cm}^3$	② ①より、たらい舟に乗れる最大の重さは $692.37 - 100 = 592.37 \text{ kg}$ よって、人数は $592.37 \div 50 = 11.8 \dots$	※(4)			
	①	<u>692370</u> $\text{cm}^3$	<u>11</u> 人				
	(5)	ア	イ	ウ	エ	オ	※(5)
		×	×	○	×	○	
	(6)	 左のように2つの三角形の組み合わせと考えると、 $4 \times 5 \div 2 + 4 \times 4 \div 2 = 18 \text{ マス}$ よって、 $7 \times 7 \times 18 = 882$					※(6)
		<u>882</u> $\text{km}^2$					※(3)

※ イ: 金山の警備や管理のため、佐渡に派遣されてきたから。  
 ウ: 佐渡の特産品を大坂に運びこんでいたから。

④ の解答欄は裏にあります

受験番号				氏名	
------	--	--	--	----	--

※(3) (4)

4

- ア カーテンのすき間から太陽光が差しこんでくる。
- (1) イ 鏡の前に立つと、自分の姿が見える。
- ウ 水の入ったコップにはしを入れると、はしが曲がって見える。
- ① 富本銭
- (2) ② 室町幕府が貨幣をつくっていなかったから。
- ③ 小判の価値が下がったことで、物価が上昇した。
- (3) 使う人 レジでの会計が短時間ですむ。
- お店 おつりの間違いがなくなる。
- (4) 国民が払っていた幼児教育の費用を政府が払うことになるから。
- (5) インターネットで見た商品と実物が異なることがある。

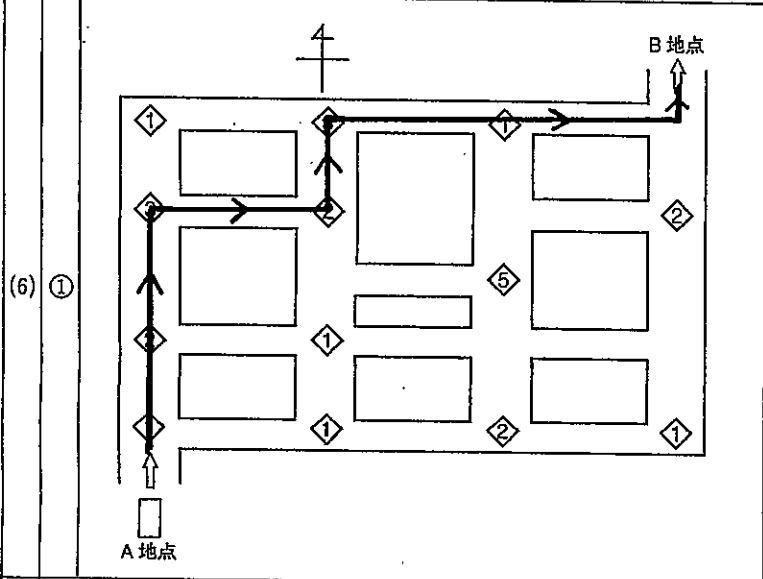
※(1)

※(2)

※(3)

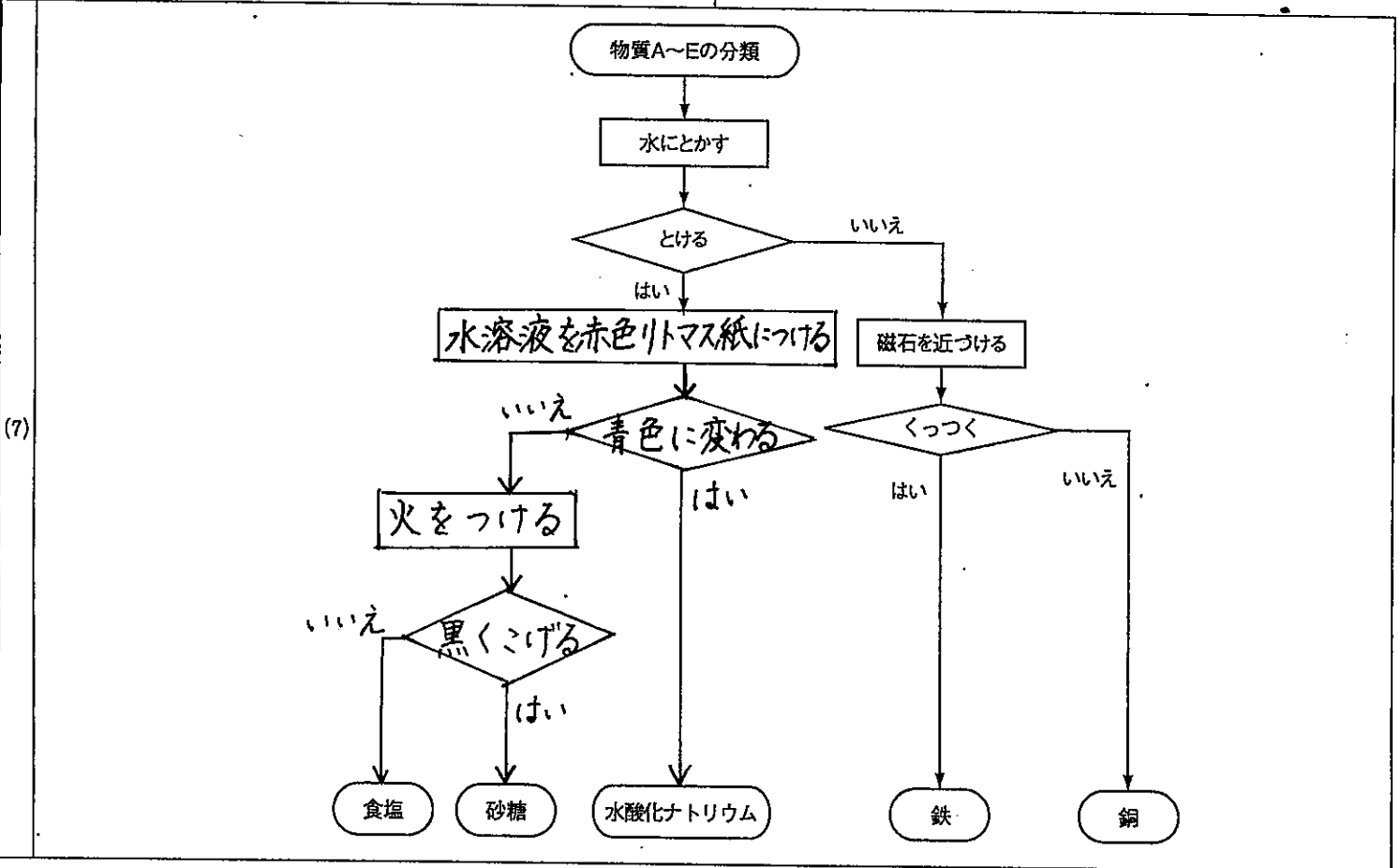
※(4)

※(5)



② 病院の診察時間

※(6)



※(7)

※4

平成三十一年度 中等部入学試験 第三回（試験Ⅱ） 解答用紙

（印の部分は何も書かないこと）

問1

成	う	は	つ	失
長	失	必	て	敗
の	敗	ず	失	し
機	と	起	敗	な
会	よ	こ	の	い
に	く	る	原	よ
も	向	と	因	う
な	き	考	に	意
る	合	え	な	識
か	う	次	る	す
ら	こ	か	こ	る
。	と	ら	と	こ
	が	ら	が	と
	大	失	多	が
	事	敗	い	緊
	で	を	の	張
	そ	減	で	に
	れ	ら	つ	つ
	が	す	な	な
	が	よ	敗	が
	100	80	60	40
				20

受験番号
氏名

問1

問2

A 私の長所(強み・よさ)は

周りを見て、いろいろなことに気付く  
という点です。

B

私は周りの状況や人の動きを見るのが好きです。そうして気付いたことを周りに伝えることで、人の支えになれたことがあります。私はこれを、自分の長所だと考えています。

学芸会の練習に協力しない子が何人かいて、クラスでもめてしまいました。そのとき、指示の出し方によって、その子たちの様子が変わることに気付きました。先生とリーダーにそれを伝えると、思い当たることがあったよ

うで、そのあと、練習の状況がよくなりました。私は気付いたことを伝えただけですが、先生やリーダーにお礼を言われて、役に立た

たと思えてうれしかったです。

中学高校での行事も、同級生同士でうまくいかないことがあると思います。そういうとき、自分が気付いたことを周りに共有しながら、いい状況を作っていくたいです。

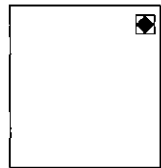
340

300

200

100

20



問2

受験番号

氏名

I  
II  
III  
IV  
V